



湾岸アラビア半島地域ニュース

イラク：2009年度予算の承認

(3月7日付サバー八紙他)

- 1.5日、イラク国民議会は2009年度の政府予算案を7%減額した580億ドルとする修正案を可決した。原油価格の下落を受け、イラク政府は当初計画から二度減少して提出していたが、議会は想定原油価格が高いとして、ここ数週間審議が難航していた。
- 2.イラク政府は当初を1バレル80ドルと想定し、歳出規模を800億ドルとしていたが、原油価格の下落を受け、想定原油価格を50ドルと見込んだ630億ドルの予算案を議会に提出していた。5日の議会では、これからさらに31億ドル削減した上で承認された。
- 3.アティーヤ国民議会第1副議長は、「イラク政府は、(2009年度予算案が)現実的なものではないことは承知している」と述べ、現在価格が45ドルであることを踏まえれば、依然として厳しい財政事情であることを明らかにした。
- 4.この削減によって、大統領、副大統領、議会議長、首相、副首相らは2割、国民議会議員は1割給与を削減されることになった。ただし、一般公務員の給与、年金、社会保障などは削減されない。
- 5.また、2009年度予算案が承認されたことにより、本年度の会期を終了し、次期会期を4月14日に開始することが発表された。